

Access 交通アクセス



JR前橋駅より徒歩6分

学校法人 蒼羽藝術学園グループ
蒼羽藝術高等専修学校
〒371-0024 群馬県前橋市表町1-28-13

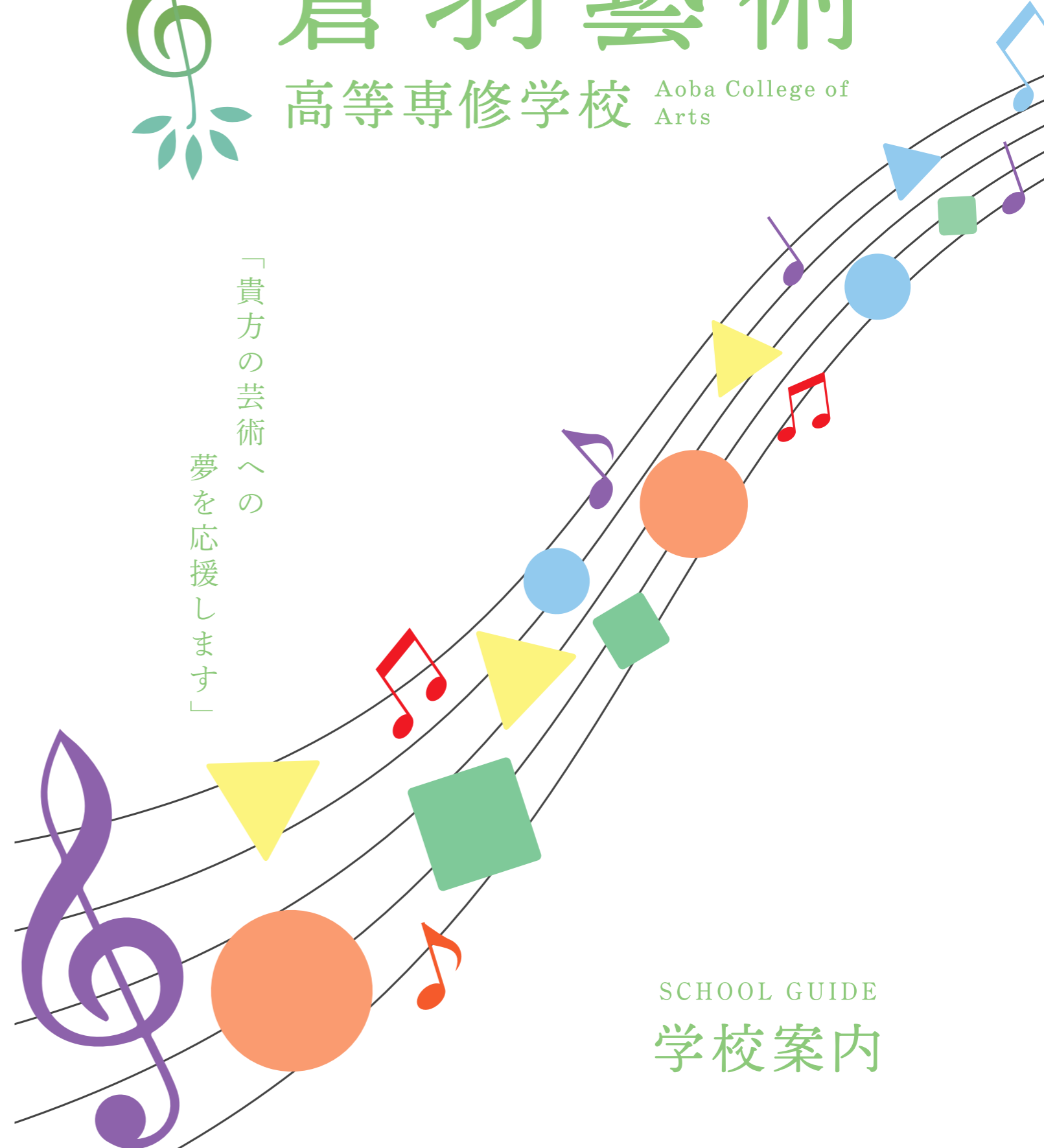
TEL 027-226-1560(代表) FAX 027-226-1563
http://www.musicacademy.jp



蒼羽藝術

高等専修学校 Aoba College of Arts

「貴方の芸術への
夢を応援します」



各種 SNSでも
アート・進学・学びの
情報配信中!



Facebook



Twitter



Instagram



LINE



YouTube

SCHOOL GUIDE
学校案内

Origin of the school

学園の由来

「蒼」は新緑、豊かな水源、上毛三山など、群馬の風土を源泉とした芸術と人の心を表現しています。「羽」は人が生まれ持った素質を芸術をもってこの世界で開く、見えない心の翼を意味します。

芸術は特別な資質を持つ才ではなく、誰もが生まれ持つ翼が唯一の個性となり昇華し芸術となるという思想が込められています。

群馬には戦後の荒廃の中、山岳を超えて芸術文化の息吹を培った人々の気概があり、現代の私たちにも伝えられています。本学は天馬のように、国や民族の境地を超えて羽ばたく国際色豊かな芸術家、学び舎を育むことを理想としています。

Principal's Greeting

校長挨拶

学校法人蒼羽芸術学園 理事長・学校長の戸塚幸太郎です。群馬県は大正時代（大正ロマン期）に萩原朔太郎によって音楽の種が蒔かれました。その種はやがてマンドリン音楽の発展と高崎市民オーケストラから群馬交響楽団の大輪へと花咲き、群馬の地を文化溢れる郷土と成す礎となり、今日へと脈々と受け継がれてきました。

こうした豊かな土壌に後世を託す人材を育成し、更に世界に乱舞する若き俊英を育てることを目的に蒼羽芸術学園は開校いたしました。私たちは皆さんの夢を実現するために全力で応援いたします。



蒼羽芸術高等専修学校 校長
戸塚 幸太郎

School Song

学園の歌

交響詩「上州の大地」

蒼羽芸術高等専修学校の初代校長である戸塚幸太郎が作曲しました。

群馬の雄大な自然をシンフォニーと合唱により表現し、母なる大地、

群馬を褒める心をソプラノに託しています。

蒼羽建学の精神を表しています。



About Specialized Training College

高等専修学校とは

高等専修学校は高等学校と並ぶ正規の後期中等教育機関です。高等学校の枠に収まらない多彩な教育を行うことに特色があり、特定分野の専門的な教育を行います。蒼羽芸術高等専修学校は芸術（音楽、美術）の専門教育を行い、高校3年間の授業時数の多くが芸術系の教科で構成されています。芸術を愛好し素養を持つ生徒にとっては早い年齢から専門的に学ぶことができ、将来の夢に向かって邁進することができます。

文部科学省が指定する高等専修学校の生徒は高等学校の生徒と同様、大学入学資格の他、学割、学費等の公的支援を得ることができます。

Support

Your Dream

Department of Music
芸術科・音楽専攻
 (3年制)

音楽専攻で学べること

音楽専攻では下記の実技、理論、実践、思想について専門的に学びます。



主科実技／副科実技

- ◆フルート ◆オーボエ ◆クラリネット ◆サクソフォン ◆ファゴット
- ◆ホルン ◆トランペット ◆トロンボーン ◆ユーフォニウム ◆チューバ
- ◆ヴァイオリン ◆ヴィオラ ◆チェロ ◆コントラバス
- ◆スネアドラム ◆ティンパニー ◆マリンバ
- ◆ピアノ ◆作曲 ◆コンピュータ作曲(DTM) ◆声楽 ◆指揮
- ◆箏 ◆三味線 ◆音楽療法 ◆合奏 ◆重奏 ◆合唱

理論・実践・思想

- ◆和声 ◆楽典 ◆ソルフェージュ ◆アートプロデュース ◆美学 ◆哲学 ◆音楽療法
- ◆Arts Dialogue Program (対話型芸術鑑賞)

世界に広がる音楽の仕事♪ 君の夢を実現しよう

演奏家・芸術家・表現者

指揮者、ソリスト、オーケストラ奏者、オペラ歌手、ミュージカル俳優、舞台俳優、ダンサー、声優、シンガーソングライター、作曲家、作詩家、演出家、脚本家、ゲームサウンドクリエイター

学校教諭・大学教員

保育教諭、音楽教諭(小中高) 大学教員(器楽、声楽、作曲、指揮、音楽史、音楽教育学、音楽美学、音楽心理学、音楽社会学、民族音楽学、文化人類学、文化経済学、文化政策学、文化資源学、音楽療法、哲学、アートマネジメント)

アートマネジメント

音楽プロデューサー／アートマネージャー(オーケストラ、オペラ、ミュージカル、劇団、劇場・文化ホール、音楽事務所、芸能事務所)

技術者

エンジニアスペシャリスト(レコーディング、音響、照明、映像、ステージ)

医療福祉・非営利組織

音楽療法士、アートNPO、社会起業家(文化芸術)

専門職

音楽評論／ライター、アナウンサー、弁護士(著作権、知的財産、特許権)

文化系企業・官公庁

企業メセナ、マスメディア、音楽配信会社、映画配給会社、文化芸術系財団、官公庁文化振興

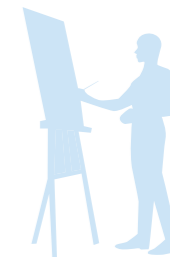
夢の実現に向けて!

音楽専攻では国公立芸術系大学音楽学部、教育学部音楽専攻、私立音楽大学、国公立・私立人文系大学、音楽系専門学校等への進学、留学を目指します。

Department of Fine Arts
芸術科・美術専攻
 (3年制)

美術専攻で学べること

美術専攻では下記の実技、理論、実践、思想について専門的に学びます。



主科実技／副科実技

- ◆油絵 ◆デザイン ◆工芸 ◆日本画 ◆彫刻 ◆教育系美術 ◆先端芸術表現
- ◆アニメーション ◆映像
- (デッサン、色彩、立体、構成、遠近法、模写 etc)

理論・実践・思想

- ◆美術史 ◆美術概論 ◆芸術学 ◆アートプロデュース ◆美学 ◆哲学 ◆芸術療法
- ◆Arts Dialogue Program (対話型芸術鑑賞)

世界につながる美術の仕事! 君の夢を実現しよう

絵画領域

洋画家、日本画家、版画家

デザイン情報領域

Webデザイナー、アプリケーションデザイナー

学術・専門職領域

美術教諭(中高)、美術幼児教育、学芸員/キュレーター(美術館・博物館) 大学教員(日本画、油画、彫刻、工芸、デザイン、建築、先端芸術表現、西洋美術史、東洋美術史、工芸史、美学、哲学、美術教育、文化人類学、文化財保存学、文化経済学、文化政策学、文化資源学、アートプロデュース) 弁護士(著作権、知的財産、特許権)

デザイン平面領域

グラフィックデザイナー、アートディレクター、ファッションデザイナー、ゲームデザイナー、アニメーション作家、イラストレーター、漫画家、絵本作家

映像領域

映画監督、映像作家、写真家

立体領域

彫刻家、金属造形家

先端・メディア領域

メディアアーティスト、パフォーマンスアーティスト

医療福祉、非営利組織、地域振興

芸術療法士、アートセラピスト、カラーセラピスト、アートNPO、社会起業家(文化芸術)、映画・芸術プロデューサー、官公庁文化振興

デザイン立体領域

プロダクトデザイナー、インダストリアルデザイナー、演出家(舞台美術)

夢の実現に向けて!

美術専攻では国公立芸術系大学美術学部、教育学部美術専攻、私立美術大学、国公立・私立人文系大学、美術系専門学校への進学、留学を目指します。

芸術科カリキュラム7つの特色

リベラルアーツによる芸術の総合教育

Features 1



授業時数の多くが芸術科目で構成されています。

本校で集中的に芸術系進学のための学習ができます。ダブルスクールも必要なく本校の授業のみで受験に備えることができます。生活時間を効率よく、また費用を節約しながら学園生活をおくることができます。

Features 2



実技は音楽、美術を専攻横断的に履修ができます。

例として、音楽専攻でピアノ主科の生徒がデッサンを履修する。美術専攻で油彩画主科の生徒がヴァイオリンを履修するなど、生徒の芸術的関心に応じて専攻の垣根なく実技を学ぶことができます。古今の芸術家たち同様、他領域の芸術に触れることで自らの感性や人間性がより豊かになります。

Features 3



5教科は芸術人文系のトピックを重視した授業を行います。

カリキュラム全体を芸術科目と繋がりをもたせ、実技と相乗効果のある学習ができます。学際性に富んだプログラムに特色があります。

例) 英語(音楽、美術にまつわる英会話) 国語(文学、詩などの文芸解釈)
歴史総合(日本史、世界史上の史実と文化、芸術との関連を学ぶ)
保健体育(ダンス、リトミック、ヨガ、舞踊などの身体表現を体験する)

Features 4



フューチャープログラム(フューチャースキルの育成)

フューチャースキルとは、人の心の土台となる「人間力」のことです。創造する、心を回復する、表現する、忍耐する、決断する、対話をする、共感する、内省する力などです。非認知能力とも呼ばれます。知識をつけることにのみ躍起にならず、人間的な魅力を養うことで将来に向けた成長と自己実現ができるようになります。芸術はこうしたフューチャースキルを滋養する優れた教科であり、当学園固有の未来型授業を開講しています。

Arts Dialogue Program
アーツダイアログプログラム

音楽、美術作品を対話をしながら鑑賞します。生徒たちと教員が対話をしながら作品を鑑賞することで色々な発見が生まれます。自分や他者の感性の気づき、注意深く観察する力、批判的に考える力、話すことによる言葉の力などが養われます。フューチャースキルの土台となる力です。

Art and Resilience
芸術とレジリエンス

レジリエンスとは心の回復力、困難に負けないしなやかな心を獲得する力のことです。音楽や美術を通して自分が何を大切にしているのか、どんなことに心が湧くのか、自らのアイデンティティを探索します。自分らしさに気づくことで心の軸を得ることができます。医療、福祉の観点から自身の芸術を考える授業です。

Art Produce
アートプロデュース

芸術のキャリア教育と起業家精神を養う授業です。現実の社会でおこる問題に対し芸術がどう向き合うのか、そのあり方を考えます。芸術の活動や職業を知り、どのような取り組みが行われているのかを体験します。そして、将来自ら創り出したい仕事を探求します。自分でビジョンを明確にし、動かし、それを結実させることのできる生徒を育成します。

職業体験・フィールドワークの例

● **森林都市** ぐんまが教室・地域と学ぶ

ぐんま >>> 高崎芸術劇場、中之条ピエンナーレ、高崎観翠会、アーツ前橋、高崎市美術館
東京 >>> 東京藝術大学、日本フィルハーモニー交響楽団、etc..

課外活動を授業単位として認定しています。





World Orientation
ワールドオリエンテーション

World Orientationとは、家族、友人、学校、職場、国際関係まであらゆる人間関係を、支配、対立、緊張、依存の関係から、自由で思いやりにあふれた、お互いを豊かにし合う関係へと変えることを可能にする考え方、話し方の「方法」です。また同時に、私たちに「なんのために、どう生きるか」を問う意識を育てるコミュニケーションでもあります。多様な価値観を持つ生徒が集まる当学園では、生徒同士が個性を發揮しつつ、協力して自らの学びの場を豊かにする意識を育てます。また、この対話スキルを受験面接や将来の職場で活かすことを目的としています。

Features 4

5教科などの座学は演習授業 (Active Learning) が基本です。

各教科は現実社会で起こる課題 (SDGs: 少子高齢化、地域過疎、いじめ、格差、自然環境、紛争等) を授業で扱う探求学習 (Project-Based Learning) が主となります。また、探求学習と進学の両立ができるよう、学年が上がるごとに受験勉強の比重が大きくなります。

Features 5



定期考査「パフォーマンス評価」

専門科目における実技、理論、5教科などの定期考査では点数評価以外にパフォーマンス評価を行っています。パフォーマンス評価とは本来数値化することが困難な人の能力 (批判的思考力、観察力、創造力、表現力、協働する力、集中力等) を複数の教員で観察し生徒の人格、感性の成長を見守る教育法です。心の知能が重要とされる今後の社会において、当学園では技術、知識偏重に寄らない芸術教育の優れた点である心の育成を重視します。

Features 6



オンライン授業

対面授業を主とする他、オンラインなど多彩なメディアを使用した授業も行います。

Features 7



Purpose of Existence

存在目的 (大切にしたいこと)

この学校の可能性が最大限に発揮されたとき、
世界に貢献したいことは何か？

「人がみなアーティストであること」



多様性

「多様な生徒が互いに個性を認め、
協力しながら学ぶ学校」

当学園は年齢、性別、国籍など、<様々な才能やバックグラウンドを持つ生徒>が同学年に集います。色々な生徒が集うことで多様な考え、感性、表現に触れることができます。そうした生徒たちが互いに刺激し合い、協力し合う関係づくりを目指しています。この多様性こそが芸術の学びに広がりや深みを与えてくれる源泉となります。

教育先進国の多いヨーロッパではこうした<インクルーシブ教育>が普及し、世界各国に広まっています。従来までの同年齢で同じ教科を一斉に学ぶといった画一的な学習や進路は、生き方が多様化した今の時代には合わなくなってきています。日本でも新たなコンセプトを持った特色ある学校の存在が求められています。



インクルー
ジョン

「現実の社会を体験し、
芸術と社会のつながりを体感できる学校」

多彩な生徒のいる当学園はそのぶん<現実の社会に近い学び舎>です。単一な属性のクラスとは異なり、授業では物事の見方、感じ方、アイデアの幅が広がります。色々な個性を持った生徒同士、自己と他者がどうしたら認め合い協力し合えるのか、生徒と教職員と一緒に考えます。

授業では<現実の社会の出来事をテーマ>として扱い対話を重視した授業を行います (Project Based Learning)。また、芸術のキャリア教育、社会課題と芸術の役割、芸術祭の参加やフィールドワークなど、<芸術と社会とのつながりを体感する>授業が多くあります。



創造力

「創造力とは自分を知り、自分らしく生きる力」

実技や専門科目を学ぶ上で大切なこと、それは<自分を知る>ことです。あなたという人間は世界に1人であり、唯一無二の存在です。あなたしか持ちえないオリジナリティ (見えない心の翼) を昇華することが芸術です。

当学園には生徒のアーティストとしての人生を豊かにするための授業があります。自己や他者の感性を知る「Arts Dialogue Program」、芸術と心身の健康を考察する「芸術とレジリエンス」、自己の芸術 (自分らしさ) をもって社会を生きる「アートプロデュース」など、こうした学びはあなたのアーティストとしての人生を切り開く創造力となります。

Academic Achievements

進学実績

当学園音楽専攻の前身である
一般財団法人群馬音楽芸術学院(昭和64年創立)の
進学実績を引き継いでご紹介しています。

国公立

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 東京藝術大学 | 横浜国立大学 | 群馬大学 |
| 愛知県立芸術大学 | 北海道教育大学 | 宇都宮大学 |
| 東京学芸大学 | 新潟大学 | 埼玉大学 |

私立

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 桐朋学園大学 | 国立音楽大学 | 尚美学園大学 |
| 東京音楽大学 | 武蔵野音楽大学 | 東邦音楽大学 |
| 昭和音楽大学 | 洗足学園音楽大学 | 日本大学 |
| 文教大学 | 玉川大学 | |

音楽専攻・美術専攻の年度別合格実績はHPにて公開予定です。

School Events

学校行事

- April | **4月**
◆入学式
- May | **5月**
◆遠足
◆フィールドワーク

- June | **6月**
◆生徒会(総会)
- July | **7月**
◆芸術鑑賞教室
◆終業式
- August | **8月**
◆夏期講習会
- September | **9月**
◆学園総会
- October | **10月**
◆蒼羽藝術祭(学園祭)
- November | **11月**
◆修学旅行
- January | **1月**
◆冬期講習会
◆卒業(進級)演奏会・制作展
- March | **3月**
◆卒業式

Club Activities

クラブ活動



生徒、教員によるオーケストラアカデミー

商業施設でのイベント

商業施設でのイベント

生徒、教員による吹奏楽団

イラスト部

漫画部

写真部

音楽系

- 蒼羽藝術学園シンフォニーオーケストラ
- 蒼羽藝術学園ウィンドオーケストラ

美術系

- イラスト部
- 写真部
- 漫画部
- ほか

Uniform Introduction
制服紹介

蒼羽藝術学園・制服のご紹介

学校生活、演奏会、芸術祭、展覧会など、様々なステージで活躍する制服です。リボン、ネクタイ、スカートは緑・赤・紺の組み合わせが選べます。



校章・エンブレム



女子冬服リボン(赤)



女子冬服リボン(緑)



女子夏服リボン(紺)



男子冬服ネクタイ(赤)



女子冬服スカート(赤)



女子冬服スカート(緑)



女子夏服スカート(青)



School Support
就学サポート

キャリア教育が充実

当学園では芸術科の専門科目「アートプロデュース」でキャリア教育を行っています。年に数度の進路指導ではなく、芸術業界の仕事、進学から就職までの道のりについて年間を通じて授業の中で学びます。生徒の将来の目標と今取り組むべきことを明確にすることで、モチベーションの向上に繋がっています。



就学支援ガイダンス

学費の公的補助について学生課では常に最新の情報を保有しています。奨学金や補助金の種類、適用条件、申請方法などについて細かなガイダンスを行っています。生徒や家庭の経済的な面でのサポート体制が整っていますので、いつでもご相談ください。

別科大学進学科

蒼羽藝術高等専修学校在校生の受験指導の補講を行う他、音楽・芸術系大学の進学を目指す普通高校生徒の受験指導を行います。



別科高校進学科

音楽・芸術系高校の進学を目指す中学生の受験指導を行います。



豊富なコミュニケーションプログラム

当学園のフューチャープログラム「Arts Dialogue Program」「芸術とレジリエンス」「World Orientation」などでは、自身を生かしながら仲間との関係を築くコミュニケーションを学びます。これらの授業では自己開示しながら自身や他の生徒の感性を知り、大切にしていることを感じ合い、良い意味で刺激し合える関係づくりを行います。同級生は競争相手ではなく、自身にない感性を持つ気づきを与えてくれる存在です。学校生活で学習に集中し自らの力を発揮できるよう、同級生とピア効果の生まれる関係づくりを目指します。こうした学びは将来、どのような環境にあっても自分の力を発揮できる生きる力に繋がります。



校舎・教室・ サロンのご紹介

表町校舎



表町校舎



教室



作品展示室（ギャラリー）

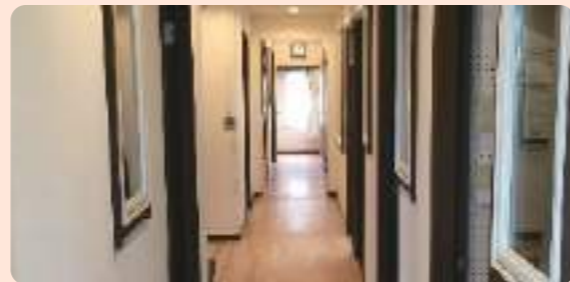


教室

新前橋校舎（実習棟・練習室）



実習室



練習室（個室）

Q&A よくある質問

Question 1 入学に年齢制限はありますか。

年齢制限は定めていません。本校の生徒募集要項に記載の出願資格を有している方でしたら、どなたでも受験することができます。入学には学園選抜、推薦選抜、一般選抜、総合選抜のいずれかに合格する必要があります。

Question 2 現在ほかの学校に通っています。他の学校で修得した単位を引き継いで入学することは可能ですか。

はい。転入学区分で本校へ入学することが可能です。現在通われている学校で修得された単位の内、蒼羽藝術高等専修学校で開講されている科目については引継ぎが可能です。出願前に引継ぎ可能単位数を確認されたい方は、個別相談にてご相談ができますので個別相談フォームよりご予約ください。

Question 3 群馬県外に居住しています。出願はできるでしょうか。

全国の都道府県より出願が可能です。ただし、ご入学時には通学可能な地域に住民票があることが入学の条件となります。通学が可能であれば群馬県外の居住であっても差し支えありません。入学月の前月最終日に、通学可能地域内に住民票がない場合はご入学頂けませんのでご注意ください（例、4月入学者の方は、3月1日までに異動をお願いいたします）。

Question 4 入学前後に必要な学費を教えてください。

出願の際に【検定料：20,000円】が必要です。合格後、入学金、授業料を含めた学納金は入学許可（合格通知）のあった日から指定期限内に必要書類を添えて手続きが必要となります。学費以外に必要な費用については生徒募集要項をご参照ください。

Question 5 以前に高校に通っていて現在は退学しています。この場合、1年生から再入学になるのでしょうか。

前籍校で修得された単位数と在籍期間は引継ぎが可能で、その単位数や期間によって本校での入学年次が決まります。出願前に入学年次を確認されたい方は、個別相談にてご相談ができますので個別相談フォームよりご予約ください。

Question 6 蒼羽藝術高等専修学校を卒業した場合、どのような資格が取得できますか。

本校で卒業に必要な単位数（90単位以上）を修得、かつ3年以上の在籍期間があれば高等専修学校（高等学校と同等）の卒業資格が得られます。転入・編入でご入学頂いた方は、前籍校での在籍期間・修得単位数が引継ぎ可能な場合があります。詳細については個別にご相談ください。

Question 7 転入学と編入学はどう違うのでしょうか。

現在、ほかの高等学校、高等専修学校等に在籍していて途中から蒼羽藝術高等専修学校に入学する場合は転入学。すでに退学していて、蒼羽藝術高等専修学校に入学する場合は編入学となります。

Question 8 入学後、音楽、美術、芸術系の大学から一般大学に志望が変わった場合、進学のための勉強はできるでしょうか。

はい。一般大学についても5教科の履修を増やすことで受験勉強ができます。毎年行われる進路ガイダンスで志望先についての相談をすることができます。一般大学受験希望者には共通テスト、二次試験、私大試験等に合わせた受験対策を行います。